

平成 22 年度 環境計量士等研修会アンケート調査 (まとめ)

教育研修委員会

1. 研修内容

日 時 平成 22 年 11 月 19 日 (金)
 場 所 中京大学市民文化会館 301 会議室
 受 講 者 38 名
 プログラム 表 1 に示す

表 1 プログラム

時 間	演 題	講 師 等	内 容
9:30~9:50	受付		
9:50~10:00	開講挨拶	(社)愛知県環境測定分析協会 副会長 大場 和子 氏	
	来賓挨拶	愛知県環境部 技監 伊藤 勝至 氏	
10:00~10:50	土壌汚染防止に係る 法・条例の改正について	愛知県環境部水地盤環境課 主幹 岩田 信吾 氏	土壌汚染対策法及び関連する 愛知環条例の改正の内容
10:50~11:00	<休憩>		
11:00~12:00	最新の騒音計について	リオン株式会社 音響振動計測器営業部 営業技術課 主査 井關 幸仁 氏	来年上市する最新の騒音計 とその機能
12:00~13:00	<昼食休憩>		
13:00~14:30	環境測定分析における 精度管理	環境省環境調査研修所 教官 藤森 英治 氏	環境省の作成した外部委託 する場合の精度管理マニ ュアルを中心に、精度管理及び 分析値の信頼性等
14:30~14:40	<休憩>		
14:40~16:10	環境保全対策と持続 可能な社会づくり	愛知工業大学 名誉教授 稲垣 隆司 氏	廃棄物や大気汚染等の環境 問題、県が行なってきた持続 可能な社会への取組及び今 後の環境保全対策そして COP10 の成果
16:10~16:20	閉講式 (修了書手交)		

2. アンケート調査

2.1 アンケート調査票

別紙 1 に調査票を示す。

受講者 38 名全員から調査票に回答の提出があった（回収率 100%）。

2.2 アンケート調査結果

質問 1 「今回の研修会の内容について所感をお書き下さい。」

質問 1-1 「特に興味のあったもの、役に立つと思ったもの」

演題	回答数	比率
土壌汚染防止に係る法・条例の改正について	13	34 %
最新の騒音計について	1	3 %
環境測定分析における精度管理	21	55 %
環境保全対策と持続可能な社会づくり	19	50 %

(注) 重複回答あり。参加者 38 人の割合として示す。以下同じ

質問 1-2 「研修会全般について」

区分	回答数	比率
好評意見	19	50 %
改善要望・提案	3	8 %
クレーム	9	24 %
その他	4	11 %

質問 2 「来年度も本研修会を開催する予定ですが、ご希望がありましたらお書き下さい。」

質問 2-1 「テーマ」

テーマ	回答数	比率
法令・規制の改正動向	7	18 %
分析測定実務、倫理	6	16 %
時の話題	3	8 %
新分析測定技術	3	8 %
その他	6	16 %

質問 2-2 「会場」

会場	回答数	比率
今回と同じ（中京大学市民文化会館）	5	13 %
名古屋駅周辺	2	5 %
具体的な会場を示す意見	4	11 %
その他	8	21 %

質問 2-3 「開催日時」

会場	回答数	比率
今回と同じ時期（11月）	7	18 %
特定の時期を希望	3	8 %
その他	8	21 %

(別紙 1) アンケート調査票

平成 22 年度 環境計量士等研修会アンケート

1. 今回の研修会の内容について所感をお書き下さい。

○特に興味があったもの、役に立つと思ったもの

○研修会全般について

2. 来年度も本研修会を開催する予定ですが、ご希望がありましたらお書き下さい。

○テーマ

○会場

○開催日時

ご協力ありがとうございました。お帰りの際に事務局にお渡してください。